

## 第 1 回奈良市都市計画マスタープラン策定委員会会議録

開催日時	平成 25 年 3 月 29 日（金）午前 9 時 30 分から午前 11 時 30 分まで	
開催場所	奈良市役所北棟 6 階第 22 会議室	
議 題	1 都市計画マスタープラン策定にあたり 2 現行計画の概略説明 3 改訂 都市計画マスタープランの骨子	
出席者	委 員	杉江会長、大窪副会長、工藤委員、前迫委員、魚谷委員、岡田委員、尾崎委員、林委員【計 8 人出席】 (井原委員は、欠席)
	事務局	津山副市長、東井都市整備部長、中澤都市計画室長、喜多課長、吉田課長補佐、藤原係長ほか【計 13 人出席】
開催形態	公開（傍聴人 0 人）	
担当課	都市整備部都市計画課	
<b>議事の内容</b>		
1 「都市計画マスタープラン策定にあたり」について 2 「現行計画の概略説明」について 上記項目について、次の資料を基に、概要を事務局から説明 (1) 都市計画マスタープラン策定にあたり【資料 1】 (2) 現行計画の概略説明【資料 2】		
<b>〔質疑・意見の要旨〕</b>		
会 長	事務局より、「都市計画マスタープラン策定にあたり」「現行計画の概略説明」の概要の説明がありました。 現行計画策定から 10 年が経ち、計画の改訂に至った経緯として、社会的・都市的な大きな変化を挙げられていましたが、高次元な視点から、コンセプトなど改訂計画の方向性をどのように設定するか、計画の具体議論の前に検討したいと思います。 このような視点で、何かご意見等がありますか。	
岡田委員	人口減少を前提とした計画、「成長型から成熟型へ」では、明るい未来が見えてこないのでは、どこかの時点で人口減少をとめ、人口を増加させるような計画内容にならないでしょうか。	
事務局	人口減少はやむを得ない現状ですが、市の最上位計画である第 4 次総合計画では、人口減少に歯止めをかける対策・施策の推進による人口減少抑制を謳っており、本計画でもこの考えを踏襲します。 また、これまでの拡大型の都市（成長型）ではなく、集約型の都市（成熟型）へ転換せざるを得ないということで、成熟型という表現を用いています。	

- 岡田委員 事務局回答にあるように、人口減少に歯止めをかける策を計画に反映してもらえればと思います。
- 会 長 市の最上位計画である第4次総合計画の目標人口は、一般推計より多めの人口を設定しています。  
また、都市間競争に勝ち、人口流出の抑制と人口流入の増加を目指した施策を総合的に展開していくということも第4次総合計画では謳っているので、これらが本計画に反映されると思われます。
- 前迫委員 計画改訂の視点として、「防災」「自然環境」「エネルギー問題」も重要と考え、コンセプトに盛り込む必要があると思います。  
例えば、交通網や建物、都市構造の方針に防災や自然環境、エネルギーの観点を盛り込んだり、母子に対するサポートや福祉などが手厚いまちづくりによって、魅力あるまちとなり、人口減少の抑制につながると思われませんが、奈良市の考えを教えてください。
- 事務局 自然環境については、改訂マスタープランにも当然位置づけるべきだと考えています。防災面・エネルギー面については、現行計画ではあまり反映されていない観点ですが、本計画では、社会情勢を踏まえて、当然、反映すべき観点と考えます。
- 会 長 その点については、議事3のところで浮き彫りになるように説明していただきたいと思います。
- 副会長 計画改訂にあたっては、周辺都市との関係性が重要になってくると思われるので、第4次総合計画などにおいて、本市がどのように位置付けられているのか、特に、都市計画であることから、土地利用について説明頂けますか。
- 事務局 都市計画の上位計画である、奈良県の都市計画区域マスタープランでは、県都として、都市活動の中心として、奈良県都市計画区域における二大拠点の1つに位置付けられています。  
また、国道163号や名阪国道、第二阪奈道路、京奈和自動車道路など、奈良県の大動脈となる道路が奈良市を通過しており、奈良県における観光の玄関口としても、県下市町村をリードしていかなければならないと考えています。
- 林委員 コミュニティや地域自治などのソフト、施設の修理修復などについても本計画の対象となるのでしょうか。
- 事務局 まちづくりを進めていく中で、コミュニティや自治活動という観点は非常に重要と認識しております。  
よって、今後、開催する地域別ワークショップで出された意見を踏まえ、コミュニティや自治活動の観点を計画に反映したいと考えております。

一方で、施設の修理修復の具体については、事業を担当する他の部署で検討し、本計画の対象とは考えておりません。

副会長 資料1に都市計画区域マスタープラン（奈良県）における将来都市構造のイメージが掲載されているが、やはり、奈良市のマスタープランを検討するにおいても、周辺都市（拠点）との関係性や役割分担というのが重要で、計画を市民に説明する観点からも、本市の位置付けを示すことが重要と思われるので、次回までに整理をお願いします。

前迫委員 副会長の指摘に関連して、奈良市は玄関口ではあるが、通過点となっていることが問題と思われます。よって、周辺都市や奈良市域でも奈良公園だけでなく周辺地域の魅力も踏まえて、滞在型の観光を目指すことが重要と思われます。

尾崎委員 京都と奈良の観光人口を比べると、新幹線が大きく影響して、京都が4倍ぐらい多くなっています。20年後の奈良市を見据えた計画ということで、“新平城京の創造”とうまくマッチングするのかが気になりますが、リニア新幹線誘致も踏まえた計画にする必要があると思います。それによって、岡田委員も言われた、人口減少の抑制にもつながるのではないかと考えます。

事務局 リニア新幹線については、現在、積極的な誘致活動を行っている状況です。誘致の方針が決まるのは先になると思われますが、本計画では、リニア新幹線も念頭に置いた計画を考えていきたいと思っています。

### 3 「改訂 都市計画マスタープランの骨子」について

上記項目について、次の資料を基に、概要を事務局から説明。なお、時間の関係から、P25「まちづくりの体系」までを説明。

#### (1) 改訂 都市計画マスタープラン（骨子）【資料3】

#### 〔質疑・意見の要旨〕

会 長 まちづくりの骨格という図について、「奈良市の現状・課題」「今後の都市政策のテーマ」「都市政策転換の視点」は一般論でありこの通りであるが、これが奈良市の計画にどのように反映されるかが解りにくいと思われれます。

また、計画の改訂方針について、現行計画の刷新か、部分改訂か、語句などの微修正なのかがはっきり解らないので、新旧対照で変更意図が解りやすい資料を作成して頂きたい。

さらに、コンセプトに新平城京の創造とあるが、「古都奈良」の捉え方について、これまで1300年受け継がれてきたものをこれからも繋いでいくという考え方なのか、そこら辺が解りにくいと思われれます。

- 魚谷委員 計画内容は良いと思われませんが、実際に計画通りに進まないのではと感じております。そうした意味で、「ビジョン実現型」という考え方は良いと思います。
- また、将来を見据えたときに、「観光」が軸になってくると思われませんが、こういう重点施策については、ぐっと絞り込んで議論し、数値化など具体的な目標の設定が必要と思います。
- さらに、奈良市の中で一番来訪者の多い近鉄奈良駅について、来訪者が不便に感じていると認識していますが、計画で問題として扱われていません。
- 工藤委員 現行計画で活かされる部分、新たに修正する部分というのを解り易く表現して頂きたいと思います。
- 副会長 ビジョン実現型の考え方は良いと思いますが、ビジョン実現により、結果的に課題対応・問題抑制が実現するというのがわかるように、このビジョンを実現することによって、この課題に対応することが出来るというような整理をして頂きたいと思います。
- 前迫委員 計画の軸として観光を設定したときに、「食」という視点も重要であると思います。
- また、基本理念の表現について、現行計画より解りにくい気がします。例えば、「魅力創造都市→歴史自然共生都市」「ブランド発信都市→多様な魅力発信都市」「生活うるおい都市→人にやさしく安心な都市」などはどうでしょうか。ブランド発信という考え方は良いですが、もう少し中身がわかるキャッチが良いと思います。生活うるおい都市も改訂版では「安全・安心」がキーワードなら、それが解るようなキャッチにした方が良いと思われます。
- また、奈良市の現状・課題と社会背景はどこにでもあてはまるものではなく、次回には、奈良らしさがわかる形にアレンジしていただきたい。
- 岡田委員 奈良の観光について、観光遺産だけでなく、伝統工芸や食（大和野菜、薬膳料理、古代食）など、それに付随して楽しんで頂けるようなものを考えられたら良いなと思います。
- 林委員 例えば、住民から受けた親切などが観光の思い出に残ると思います。そのためには、市民一人一人が奈良市に住んでいることに誇りを持つことが重要であることから、市民を育てるという観点も計画に反映していただければと思います。

<p>尾崎委員</p> <p>会 長</p>	<p>基本理念の「魅力創造都市」と「ブランド発信都市」について、違いが解りにくいと思います。</p> <p>また、市民なのに奈良のことをよく知らない人も多いと思うので、人を育てるということは重要と思います。奈良市では、小学校5年生で世界遺産学習というのを実施していて、これなどは良いことだと思います。</p> <p>いくつかの重要な視点を提供頂き、ありがとうございます。これらは、コンセプトに関する事なので、次回委員会までの宿題として、事務局で整理して頂きたいと思います。</p> <p>以上。</p>
<p>資 料</p>	<p>【資料1】都市計画マスタープラン策定にあたり</p> <p>【資料2】現行都市計画マスタープラン</p> <p>【資料3】改訂 都市計画マスタープラン（骨子）</p> <p>【資料4】アンケート報告書</p>